



夏だ！チャレンジ！

市内18カ所の店舗や企業で、夏休み体験教室が開催されました。

ケーキ作りを体験した子どもたちは、プロに教わりながら大切に仕上げていました。

主な内容

- ◆9月1日は「防災の日」地域の防災力を高めよう！（P2）
- ◆マイナンバー（個人番号）をお知らせします（P4）
- ◆高齢者に長寿祝金を支給（P5）
- ◆不妊治療費等を助成します（P6）

今月の日曜開庁	9月27日㊤	8時30分～17時15分	市民課（2階） ☎(20)1502 市民税課（2階） ☎(20)1577 収税課（2階） ☎(20)1578 本納支所 ☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日	19時まで	市民課（2階） ☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、くわしくはお問い合わせください。

【人口と世帯数】平成27年8月1日現在
(うち外国人住民)

- 総人口 91,492人(1,052人)
- 男 45,097人(309人)
- 女 46,395人(743人)
- 世帯数 39,313世帯

※外国人住民の世帯を含む

【7月中の動き】※外国人住民を含む

- 転入 237人 ●転出 215人
- 出生 58人 ●死亡 83人

9月1日は「防災の日」 地域の防災力を高めよう！



自助・共助・公助って何？

「自助」「共助」「公助」この3つの言葉を聞いたことがありますか。これは防災の考え方を表している言葉です。では、「自助」とはなんでしょ

うか。それは、普段からの備えと、災害が起こった時の適切な行動により自分の身を自分で守ることです。家の耐震化、家具の転倒防止、備蓄を行うなどの災害に対応できる周囲の環境整備の他に、正しく行動できる知識を得ること、家庭や職場などの避難場所を確認するといったことがあげられます。



▲昨年の地域防災訓練

次に「共助」ですが、近所の人達で消火活動を行う、瓦礫の下敷きになっていない人を助けることなど、自分の力だけでは対応できない事態に、助け合うということです。多くの人が集まることで、様々な事態に対応できるようにな

ります。最後に「公助」です。警察、消防、行政機関のほかにはライフレイン企業などの行う対策です。この3つが上手く連携することで、被害を小さくし、早期の復旧や復興に結びついていきます。

地域ぐるみで防災活動を 自主防災組織の設立を

市では、大規模な災害が発生した場合、各防災関係機関や民間防災団体の協力を得て、防災活動を行います。しかし、いろいろな悪条件が重なって、市の防災活動が十分にできないことが予想されます。そのような場合に、

No	二次避難所	所在地	No	二次避難所	所在地
1	中央公民館	茂原101	18	南中学校	上永吉1185-2
2	総合市民センター※1	町保13-20	19	中の島小学校	中の島町451
3	茂原小学校	茂原614	20	中の島幼稚園	下永吉1056-2
4	西小学校	茂原1229-1	21	二宮小学校	国府関1415-1
5	萩原小学校	萩原町1-17	22	富士見中学校	押日1468
6	東部小学校	東部台1-9-1	23	緑ヶ丘小学校	緑ヶ丘4-38
7	東部台文化会館	東部台1-7-15	24	西陵中学校	緑ヶ丘1-53
8	市民体育館	高師2165	25	豊田小学校	長尾156
9	茂原中学校	高師427	26	豊田福祉センター	長尾148
10	長生高等学校	高師286	27	五郷小学校※2	綱島1185
11	茂原高等学校	高師1300	28	五郷福祉センター	綱島656
12	茂原樟陽高等学校	上林283	29	早野中学校	早野206-1
13	東郷小学校	谷本142	30	本納中学校	本納1623
14	東中学校	東郷301	31	本納公民館	本納1600
15	千葉県生涯大学校外学園	本小轡319-1	32	新治小学校	下太田150
16	東郷福祉センター	谷本1887-1	33	豊岡小学校	弓渡255
17	鶴枝小学校	上永吉955	34	豊岡福祉センター	粟生野2675-4

※1 今後、耐震工事を予定

※2 耐震工事中のため、お近くの避難所に避難してください。

での設立を推進しており、設立にあたっての相談、職員による出前講座の実施、防災資機材等の貸与を行っています。ぜひ、自主防災組織を設立してください。

避難場所の確認をしましょう
市では、宿泊が可能な二次避難所を次表のとおり34カ所指定しております。お近くの二次避難所を確認しておきましょう。

災害発生時の心得

「むやみに移動を開始せず、
落ち着いた行動を」

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。

多くの人が一齐に帰宅を始めると、火災や建物からの落下物などにより負傷する恐れがあり危険であるほか、救助・救急活動の妨げとなります。

【むやみに移動を開始しない】

○身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまろう。

○災害用伝言サービスにより、家族の安否などを確かめよう。

○交通情報や被害情報などを入手しよう。

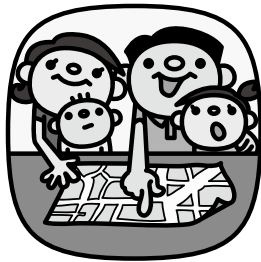
【日ごろから準備しておきたいこと】

○携帯ラジオや地図を持ち歩こう。

○スニーカーや懐中電灯、手

袋、飲料水や食料などを用意しよう。

○家族などと安否確認の方法、集合場所、帰宅経路の状況を確認しておこう。



【災害時の情報入手方法】

○茂原市防災情報【PC】

<http://www.city.mobara.chiba.jp/category/1-5-20-0.html>

○茂原市ホームページ

○防災行政無線

○テレホンサービス

※防災行政無線の内容を電話で確認できます。

0120(438)119

携帯(有料)からは、
0475(2)7290

○もばら安全安心メール
※詳しくは広報16ページをご覧ください。

○「Lアラート」(災害情報共有システム)

※市からの避難勧告、避難所の開設状況等の緊急情報がテレビ、ラジオ、インターネット等で確認できます。

災害用

伝言ダイヤル

171

災害伝言ダイヤルは、大地震や台風などによる大規模な風水害が発生し、通話がつながりにくくなった場合、伝言を残したり、聞いたりすること

とができるシステムです。災害用伝言ダイヤルは、公衆電話や携帯電話・PHSからも使用可能です。離れた場所にいる家族の連絡方法として活用し、安否確認を取りつつ落ち着いて行動しましょう。

お問い合わせは、
総務課防災対策室(4階)
☎(20)1519、FAX(20)1602へ。

我が家でできる簡単防災チェック

この機会にチェックしてみましょう。また、市では災害時の備蓄食料等の確保に努めていますが、各家庭においても、いざという時のための準備をお願いします。

- 非常食(家族3日分)を備えてある※1
- 飲料水(1人3ℓ・家族3日分)を備えてある※1
- 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池を用意してある
- 非常用持ち出し袋を用意してある
- 風呂に水をため置きしてある
- 救急医療品を用意してある
- 衣類、下着、毛布などを用意してある
- 冷蔵庫など大型家電や家具の転倒防止をしてある※2
- タンスや本棚の上に重い物を置いていない※2
- ブロック塀や石垣を補強してある
- ガスの元栓や電気のブレーカーの位置を確認してある
- 日頃から地域での活動や人付き合いを大切にしている
- 自宅の耐震性を確認している(昭和56年5月以前の木造住宅の場合は建築士に相談してみましょう。)※3
- 防災マップで各種災害時の行動イメージ等を確認してある

- ※1 市では、ローリングストック法による備蓄を推奨。はじめに、いつもの2倍の食品などを購入。半分の量を使ったら、同じ量を購入し補充する方法。
- ※2 過去の震災では、建物に特別な被害がなくとも、家具の転倒や散乱により逃げおくれたり室内でケガをされたりした方が多数発生しています。
- ※3 市(建築課)では、年5回耐震相談会を開催しています。また、昭和56年5月以前の木造住宅の耐震診断及び耐震改修の補助を行っています。

『マイナンバー（個人番号）』をお知らせします

10月5日より「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（マイナンバー法）が施行されます。

【通知カードが送付されます】

10月以降、茂原市に住民票を有する全ての方に、12桁のマイナンバーと氏名・住所・生年月日・性別が記載された「通知カード」が、簡易書留にて送付されます。紛失しないよう、大切に保管してください。

なお、「通知カード」には顔写真が入っていませんので、各種申請の際の本人確認書類には、別途顔写真が入った証明書などが必要となります。

③一人暮らしで、長期間、医療機関・施設に入院・入所されている方など
※申請書・添付書類の詳細はお近くの市区町村、総務省ホームページ
(http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/)
相談機関で入手またはダウンロードできます。

【やむを得ない理由により住民票の住所地で受け取る事が出来ない方】

次の理由により住所地において「通知カード」の送付を受けることが出来ない方は、「居所情報登録申請書」を9月25日までに住民票のある市区町村に持参または郵送してください。

①東日本大震災による被災者で、住所地以外の居所に避難されている方

②DV、ストーカー行為等、児童虐待等の被害者で、住所地以外の居所に移動されている方

お手続きの際には必ず通知カードを持参してください。

※通知カードイメージ

個人番号	○○○……○○○
生年月日	○年○月△日
性別	女
氏名	番号花子
住所	△県○市□町1-1-1

茂原市まちづくり条例案の パブリックコメントの結果

市では、6月4日から7月3日まで、「茂原市まちづくり条例素案」について、パブリックコメント（市民意見募集）手続きを実施したところ、7人の方から、77件のご意見をお寄せいただきました。

市では、6月4日から7月3日まで、「茂原市まちづくり条例素案」について、パブリックコメント（市民意見募集）手続きを実施したところ、7人の方から、77件のご意見をお寄せいただきました。

ご協力ありがとうございました。

「もばら生活ガイドブック」 2015年版を発行します

市の行政情報や公共施設、医療機関等の情報をまとめた「もばら生活ガイドブック」を、市と㈱ゼンリンが協働で発行します。配布は12月頃を予定しており、市内全世帯に順次無料で配布します。

本ガイドブックは、市と同社の官民協働事業により作成されるもので、発行・配布に要する費用は、市の予算をかけずにすべて広告掲載料でまかなわれます。

◆「もばら生活ガイドブック」に掲載する広告を募集します！

㈱ゼンリンの社員が企業、事業所、商店などを訪問し、広告掲載を募集します。ガイドブックの内容は秘書広報課に、広告掲載については㈱ゼンリンにお問い合わせください。

お問い合わせは、秘書広報課（3階）
☎(20)1512、FAX(20)1601へ。
㈱ゼンリン ☎043(261)0043へ。

お問い合わせは、企画政策課（4階）
☎(20)1516、FAX(20)1603へ。

高齢者に長寿祝金を支給

市では、9月15日「敬老の日」の行事として、長寿のお祝いと敬老の意を表し、長寿の節目を迎える方に祝金を支給します。

◆受給資格

9月15日現在において長寿の節目を迎えられる方（米寿・白寿）および満100歳以上の方で、本市に引き続き1年以上居住し、本市の住民基本台帳に記録されている方に支給します。

◆祝金の額

・米寿

満88歳の方（大正15年9月17日生～昭和2年9月16日生）5千円

・白寿

満99歳の方（大正4年9月17日生～大正5年9月16日生）1万円

・満100歳以上の方

（大正4年9月16日以前に生まれた方）2万円

◆資格の喪失

9月14日までに、いずれかに該当する場合

- ①市外に転出したとき
- ②亡くなられたとき
- ③その他祝金の支給が適当でないと認めたとき

◆支給期間

9月15日(㊄)～30日(㊄)

（地区民生委員等が配付）



お問い合わせは、高齢者支援課（2階）

☎(20)1572、☎(20)1610へ。

市長が行く

茂原が最高気温？

No.73

茂原市長 田中豊彦



この夏は、エルニーニョ現象の影響で、冷夏になると言われていました。しかし、ふたを開けてみると、連日35度以上の猛暑日が続きました。しかも、どういうわけかこの茂原市が、全国でもトップを争うくらいの暑さの記録を残しています。体感的にはそこまで暑いとは感じられず、気象庁にその原因を何度も尋ねましたが、いまだによく分かっておりません。

不思議でなりません。テレビのニュースで、茂原市の気温が埼玉県熊谷市や群馬県館林市と並んで報道されるたびに、納得できない気分になるのは私だけでしょうか。たぶん市内の他の場所ならそこまで高くはないかと思いい、気象庁にアメダスの設置場所の変更を申し入れましたが、特別な理由（用地買収等）がないかぎりダメと断られました。

模でのもつと大がかりな取り組みがなされなければ、温暖化は進むばかりでしょう。もしかしら、この茂原の暑さも観測機器の設置場所が悪いかではなく、地球から突きつけられた事実なのかも知れませんが、暑かった夏も、そろそろ終わろうとしています。猛暑の中、行われた茂原七夕まつりが、無事に終わったことは、私にとっても嬉しいことでした。

観測場所は昭和53年設置以来変わっておらず、川中島下水処理場の広場脇にあります。考えられることは、周囲の環境の変化により、つまりビルなどが増えることにより、暑い空気が対流するとか、反射熱の影響があるのではないかといいことぐらいです。地形的に、茂原は盆地でもなく、海岸線にも比較的近く、最高気温を記録するような場所ではないように思うのですが、

それにしても、地球温暖化は確実に進んでいます。アメリカや中国の石炭を大量に使った火力発電や、車の排気ガス等により大気汚染が進んだことが大きな要因とされています。

日本においては、排気ガス規制も進み、環境に配慮した火力発電もされており、温暖化への対策は行われているように思いますが、そのようなものは大河の一滴で、世界規



▲茂原地域気象観測所（アメダス）

不妊に悩むご夫婦を支援
不妊治療費等を
助成します

市では、不妊に悩むご夫婦への支援として、特定不妊治療費および男性不妊治療費、男性不妊検査費の一部を助成しています。

① 特定不妊治療費

・対象者 (a、b、c いずれも満たす方)

a 夫婦の一方または双方が、1年以上市内に住民票を有し婚姻済

b 千葉県特定不妊治療費助成事業決定を受けている

c 市税を滞納していない夫婦

・対象となる治療
千葉県特定不妊治療費助成事業の対象 (平成27年4月以降終了した治療) となる体外受精・顕微授精

・助成額

県助成額を除いた自己負担額 (上限10万円)

② 男性不妊治療費

・対象者 (a、b いずれも満たす男性)

a ①の特定不妊治療の対象者の夫
b 夫が1年以上市内に住民票を有する

・対象となる治療

特定不妊治療に至る過程で治療の一環として行われる精巣内精子生検採取法、精巣上体内精子吸引採取法、その他精子を精巣または精巣上体から採取するための手術

・助成額 治療・手術に要した費用 (上限10万円)

③ 男性不妊検査費

・対象者 (a、b、c いずれも満たす男性)

a 夫婦双方が、市内に住民票を有し婚姻済

b 妻が43歳未満

c 市税を滞納していないこと

・対象となる検査
保険診療外の不妊検査

・助成額 検査に要した費用 (上限1万円)

※申請期間
①・②は県の決定通知の日の翌日から90日以内、③は検査を行った年度内 (4月～翌年3月)

お問い合わせは、
保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

不妊講演会

「夫婦で向き合う
不妊治療」

～はじめる時・
続ける時・やめる時～

◆日時

10月4日(土)10時～12時
(受付9時35分～)

◆場所

千葉県長生合同庁舎
(茂原1102-1)

◆対象 不妊に悩む方または
は関心のある方

◆参加費 無料

◆定員 50人 (要申込)

◆講師

亀田総合病院不妊生殖センター長 高木清考先生

◆不妊相談

長生健康福祉センターでは、不妊・不育症に関する悩みをお持ちの方を対象とした医師による相談を実施しています。
奇数月第3木曜日/場所 長生健康福祉センター

※相談日 (完全予約制) の10日前までにご連絡ください。

お申し込み・お問い合わせは、
長生健康福祉センター
地域保健福祉課

☎(22)5167へ。

振り込め詐欺 新名称!!

「電話 de 詐欺」

千葉県警では、振り込め詐欺などの特殊詐欺の広報用名称を募集したところ、「電話de詐欺」に決定しました。

また、県警キャッチフレーズは、「金くれ、金やる、電話de詐欺」です。

◆被害防止3ない行動の実践を!

- ・現金を振り込まない! 送らない! 手渡さない!

◆対応策

- ・効果抜群! 「留守番電話作戦」
- ・日頃から家族のコミュニケーションを!

千葉県民は 慌てず 必ず カクンダー!

お問い合わせは、茂原警察署

☎(22)0110へ。



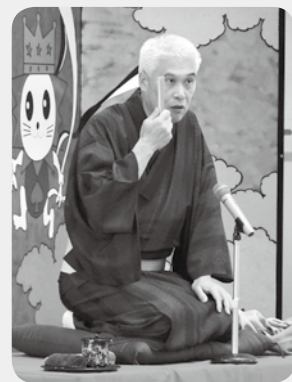
確認戦士カクンダー

消費生活支援講座

「悪質商法にさようなら」

消費者トラブルを未然に防止するため、悪質商法撃退のワザを笑って楽しく学んでみませんか?

日時 9月26日(土)
13時30分～
会場 市役所市民室
講師 落語家



▲山遊亭金太郎氏

山遊亭金太郎氏

※入場料無料、申込不要

お問い合わせは、生活課 (2階)

☎(20)1505、FAX(20)1600へ。

いきいきすこやか

健口教室に

参加しませんか？



いつまでも元気にいきいきと過ごすには、美味しくご飯が食べられること、人と笑顔で会話が楽しめることがとても大事です。

その為には口を健康に保つ必要があります、市では、介護予防事業として「いきいきすこやか健口教室」を地域で実施しています。

口の渇きやむせ、口臭などが気になる方、今は特に困った症状はないが今後予防をしていきたい方など、この機会に口の健康について学んでみませんか？

歯科衛生士による口腔の講話および歯や入れ歯のお手入れ方法、毎日自宅で続けられるお口の機能低下を予防する方法について。

◆対象者

市内在住の65歳以上の方

◆時間

10時～11時（受付9時45分～10時）※全会場で共通。

◆会場

左記の会場毎に、3回で1コースの実施です。内容は各会場で共通。

①保健センター

9月29日(火)、10月27日(火)、11月24日(火)

②本納公民館

10月7日(水)、11月11日(水)、12月2日(水)

③二宮福祉センター

10月2日(金)、10月30日(金)、11月27日(金)

④五郷福祉センター

10月2日(金)、10月30日(金)、12月4日(金)

◆定員

各会場20人（定員になり次第締切）

◆持ち物

筆記用具、眼鏡（必要な方）、タオル

◆申込締切

9月18日(金)17時

お申し込み・お問い合わせは、地域包括支援センター（2階）
☎(20)1583、FAX(26)6788へ。

認知症への

取り組みを

紹介

9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓蒙を実施しています。わが国でもその日にあわせ、全国各地で記念講演などの啓蒙活動が行われています。

また、市でも、認知症への取り組みが行われています。

この機会にアルツハイマー病や認知症について考えてみませんか？

茂原市の認知症への

主な取り組み

①認知症の方を介護する家族の会

認知症の方を介護する上で不安や悩みなどを話し合う場として、介護者の方が集まっています。参加者からは、「同じような境遇の方と話して気持ちが軽くなった」との感想をいただいています。

一人で悩まず、認知症を介護する方と話をしてみませんか？

◆日時 奇数月の第3木曜日 10時～12時

◆場所 市役所5階会議室

②認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解する為に年2回、市民向けにサポーター養成講座を行っています。また、随時、受講希望者10人以上のグループに無料で講師を派遣し講座を行っています。

受講された方にはサポーターの証であるオレンジリングを差し上げます。

お申し込み・お問い合わせは、地域包括支援センター（2階）
☎(20)1583、FAX(26)6788へ。

◆日時 10月13日(火) 13時30分～15時（受付13時）

◆場所 市役所1階102会議室

③茂原市ほっとみまもり運動

地域で困っている認知症の方や、認知症の方を介護している家族を見かけたら声をかけるボランティア活動です。

「認知症サポーター養成講座」を受講した方に登録していただき、登録証を発行しています。また、年2回のフォローアップ研修の開催を予定しています。

第2回茂原市ほっとみまもり隊フォローアップ研修（講演会）

◆日時 10月21日(火) 13時30分～15時（受付13時）

◆場所 市役所市民室

◆内容 一緒に考えよう！認知症のこと（具体的な対応方法を学ぶ）

◆講師 作田 滋氏（医療法人静和会 浅井病院精神保健福祉士）

お申し込み・お問い合わせは、地域包括支援センター（2階）
☎(20)1583、FAX(26)6788へ。

いつまでも骨を丈夫に保つために

骨粗しょう症

予防検診を受けましょう！

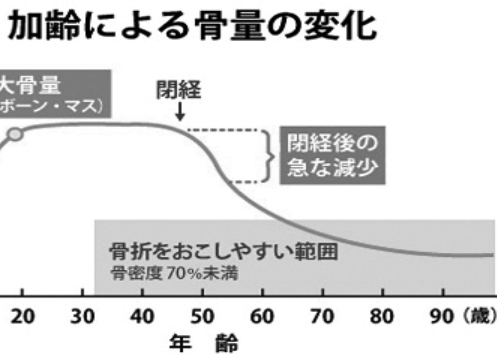
加齢に伴い骨密度は減少します。女性は閉経後、急激に骨密度が減りますが、高齢になつてからも十分な骨密度を保つためには、カルシウムの吸収を促す栄養素を食事に取り入れましょう。

また、適度な運動が骨代謝を盛んにし、骨を強くするのに有効です。

骨粗しょう症の予防には、

若いうちからの対策が欠かせません。女性の骨密度は18歳くらいでピークに達します。10代前半から骨密度を意識した生活を送ることが重要です。思春期に高い骨密度を得ておくと、たとえ中高年になつて骨密度が低下しても実際に骨折するリスクを減らせます。

骨粗しょう症予防検診では、骨の量、いわゆる骨密度を測定します。あなたの骨の元気度はどれくらいでしょうか？ぜひこの機会に骨粗しょう症予防検診を受診しましょう。



◆対象者

下表年齢の女性
(35歳以上は5年ごとの節目受診)

◆日時

10月29日(木)、10月30日(金)
9時～10時30分または13時30分～15時

◆会場

保健センター

◆費用

500円

◆検査方法

超音波法

※妊娠中でも受けられます

◆締切日

9月24日(木)

※定員になり次第締め切り

お申し込み・お問い合わせは、
健康管理課(2階)

☎(20)1574、FAX(20)1600へ。

18～35歳	(S.54.4.2～H9.4.1)
40歳	(S.49.4.2～S50.4.1)
45歳	(S.44.4.2～S45.4.1)
50歳	(S.39.4.2～S40.4.1)
55歳	(S.34.4.2～S35.4.1)
60歳	(S.29.4.2～S30.4.1)
65歳	(S.24.4.2～S25.4.1)
70歳	(S.19.4.2～S20.4.1)

(4月1日現在)



城西国際大学

公開講座後期

参加者募集

いつまでも健康で過ごすために、一緒に学んでみませんか？

テーマ「知っておきたい身体に関すること」

第1回 10月10日(土)

「血液から見た体のしくみ」

第2回 10月17日(土)

「がんと抗ガン剤のおはなし」

第3回 10月24日(土)

「感染症の予防とお薬について」

時間 14時～15時30分(受付13時30分) ※全3回共通

講師 城西国際大学薬学部 薬学療法科教授・准教授

受講料 無料

会場 市役所102会議室

※第3回のみ市民体育館会議室

申込方法 電話受付

お申し込み・お問い合わせは、生涯学習課(9階)

☎(20)1559、FAX(20)1607

城西国際大学学務課

☎0475(55)8857へ。

健康生活推進員さんの「市民健康教室(いつまでも元気な足腰を)」参加者募集

健康生活推進員は、さまざまなテーマに沿った教室を開催しています。ぜひご参加ください。

◆日時 9月25日(金) 9時30分～12時
(受付9時15分～)

◆場所 市民体育館

◆対象・募集人数 市内在住の方・30人(先着順)

◆内容 体力測定とロコモーショントレーニング

◆費用 100円(保険料)

◆持ち物 フェイスタオル、飲み物、室内用運動靴、その他動きやすい服装

◆申込締切 9月15日(火)

◆主催 茂原市健康生活推進員会・鶴枝支部

お申し込み・お問い合わせは、保健センター

☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

茂原市から世界一へ挑戦！！

榎町商店街（旧アーケード）で、ロールケーキの長さのギネス世界記録に挑戦します！

ぜひみなさんで参加しませんか？

日時 10月10日(土) 13時～(予定)

会場 茂原榎町商店街(旧アーケード)

※参加には事前申し込みが必要です
(参加費は無料)



同時開催 カレーフェア

出店ブースには、カレーをメインとしたお店が数多く集まります。歌やダンス、和太鼓のステージイベントも実施！
10時～15時（小雨決行・荒天中止）

お申し込み・お問い合わせは、
商工観光課（6階）

☎(20)1528、FAX(20)1604へ。

歯周疾患検診・妊婦歯科検診のお知らせ

・検診日
10月1日(木)

・受付時間
妊婦 13時～13時20分
歯周疾患 13時40分～14時

・費用 500円
お問い合わせは、
保健センター
☎(25)1725、FAX(25)1865へ。

・対象
妊婦および40歳以上5歳未満の節目の方（平成28年3月31日までに40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳・75歳・80歳になる方）

長生郡市次世代育成支援対策地域行動計画(後期)の平成26年度の進捗状況を公表します

この計画は、広域的なサービス提供の観点から次代を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境を整備するため平成22年度から26年度までの5年間を計画期間とした「次世代育成支援対策地域行動計画(後期)」を長生郡市の市町村が合同で平成22年4月に策定し、その実現に向け取り組んできました。

平成26年度の目標設定にあたっては、利用者のニーズや関係データを基に算出しました。

なお、計画を円滑に推進するため学識経験者・一般住民19名からなる長生郡市次世代育成支援対策地域協議会委員の皆様に進捗状況の確認を行っています。

この計画については、平成26年度で終了となりました。平成27年度以降については、各市町村で進捗状況を把握していきます。

基本理念

「ひとりでじゃないよ
みんなで育てる
未来に輝く子どもたち」

基本目標

1. 地域における子育ての支援
2. 母性と乳幼児等の健康の確保及び増進
3. 子どもの心身の健やかな成長に向けた教育環境の整備
4. 子育てを支援する生活環境の整備
5. 職業生活と家庭生活との両立の推進
6. 子どもの安全の確保
7. 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進

事業名	平成26年度実施市町村	平成26年度(実績)		平成26年度(目標)	
		定員(人)	施設(か所)	定員(人)	施設(か所)
平日保育系事業(公立、私立)					
通常保育	全市町村	2585		2,574	
延長保育(前・後延長30分)	全市町村	700	20	533	20
延長保育(前・後延長1時間)	茂原市	161	2		
放課後児童健全育成事業					
定員(児童数)	全市町村	961	32	892	29
うち1～3年生利用数	全市町村	769	32	775	29
病児・病後児保育	茂原市、長生村、一宮町、白子町	5	2	18	3
一時保育事業	全市町村	23	9	41	8
地域子育て支援センター事業	茂原市、長柄町、一宮町		4		3

注1) 上記事業は国指定の13事業のうち実施されたもののみを掲載しています。

注2) 上表の施設か所数は、実際に存在する施設数を表すものでなく、時間区分ごとに必要とされる対象施設数の総数を表しています。

注3) 上表中、定員の数値は、1日あたりのサービス利用人数を表しています。

お問い合わせは、子育て支援課(2階) ☎(20)1573、FAX(20)1610へ。

市内工場見学会を実施!

市民の皆さんに、本市における工業への理解と認識を深めていただくため、市内各企業のご協力のもと、工場見学会を実施します。お誘い合わせのうえ、ぜひ参加ください。

【開催日時】

① 10月8日(木) 10時～16時

② 11月26日(木) 10時～16時

【見学先】

① 関東天然瓦斯開発株、

日本ロストワックス株

② 沢井製菓株、

双葉電子工業株

【対象】

市内在住で成人の方

【募集人員】

25人(応募者多数の場合は抽選。初回の方優先)

優先)

【申込方法】

往復はがきの往信用の裏面に、参加者の①住所、②氏名、③生年月日、

④電話番号、⑤希望される

コースを記入し、返信用の

表面に、住所、氏名(2人

分を申し込む場合は代表の

方)を記入のうえ、お申し

込みにください。返信用の裏面には何も記入しないでください。

※往復はがき1枚につき2人まで。1枚で2人分を申し込む場合は、必ず2人の住所、氏名、生年月日、電話番号を明記してください。

【申込期限】

9月11日(金)必着

※結果は締め切り後1週間程度で通知します。

【参加費】

600円(昼食代、保険料)

【注意事項】

見学先企業の同業他社の方の参加はご遠慮ください。

カメラ、ビデオ等での工場内の撮影は禁止です。

安全確保のため、ヘルメット等の着用をお願いする場合があります。

市役所内のレストランで昼食となります。

お申し込み・お問い合わせは、

〒297-8511

茂原市道表1番地

茂原市役所商工観光課(6階)

☎(20)1528、FAX(20)1604へ。

国勢調査 2015



2015年(平成27年)は

5年に1度の国勢調査の年です



平成27年国勢調査が変わります!紙の調査票での回答に加え、インターネットでも回答可能となります!日本に住んでいるすべての人と世帯が対象となりますので、10月1日現在の皆さんの状況を回答してください。

<少子・高齢化社会の姿を明らかに>

国勢調査は、日本の人口、世帯、就業者からみた産業構造などの状況を地域別に明らかにするためにされるもので、国の最も重要な統計調査です。

<調査員がうかがいます>

調査員が9月上旬から各世帯を訪問して、調査関係書類を配布します。マンションなど集合住宅にお住まいの方、管理人の方も調査への回答、ご協力をよろしくお願い致します。

調査の内容は、男女の別、出生の年月、就業状況、従業地または通学地、住居の種類など、全部で17項目です。

調査の対象は、10月1日現在、日本にふだん住んでいるすべての人です。ふだん住んでいる人とは、①すでに3カ月以上住んでいる人 ②10月1日の前後を通じて3カ月以上住むことになっている人をいいます。外国の方も含まれます。

回答方法は、インターネットで行うか、調査票を調査員に渡していただくか、郵送でも提出していただけます。

<私たちの暮らしに役立てられます>

調査の結果は、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、児童福祉、地域の活性化など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎データになります。

国勢調査については、「国勢調査2015キャンペーンサイト」をご覧ください。

<http://kokusei2015.stat.go.jp/>

国勢調査

検索

お問い合わせは、企画政策課(4階) ☎(20)1516、FAX(20)1603 ✉ kikaku3@city.mobara.chiba.jp へ。



6/28

緊急事態に備え、応急手当を覚えよう

六田台自主防災団

六田台自主防災団では、救命に必要な応急手当の基礎実技講習会を、六田台コミュニティセンターで行いました。これは、大地震を想定し年2回の防災訓練の1回目として行われたものです。

茂原中央消防署の方々の熱心な指導により、心肺蘇生法とAEDの使い方を中心に応急処置を学び、緊急事態に備えました。



▲心肺蘇生法を実践し防災意識が高まりました



▲鯛ちょうちん保存会により700個が手作りされました

茂原名物「鯛ちょうちん」を無料配布

八坂神社夏祭り

7/4

市内茂原の八坂神社で夏祭りが行われ、商売繁盛や五穀豊穡にご利益があるという「鯛ちょうちん」が無料で配布されました。

古くは本物の鯛を奉納していましたが、江戸時代後期から経木で作るようになったといわれています。

今年も縁起物を求めて、市内外から多くの参拝者が訪れました。

7/19 ~ 7/20

夏の旬で楽しい体験

ひまわり&もろこしフェスタ

市内吉井地区で「ひまわり&もろこしフェスタ」が開催され、とうもろこしのもぎ取りやひまわり摘み、枝豆の抜き取りを体験しようと、子どもから大人までたくさんの来場者で賑わいました。

売店では、ゆでたとうもろこしや、焼きとうもろこしが販売され、来場者はその甘さに驚きながら頬張っていました。



▲売店のとうもろこしは人気を集めていました



▲活動は、今年で20回目を迎えました

みんなの安全を願う

交通安全母の会街頭啓発

7/24

七夕まつり期間中の茂原駅周辺で、茂原市交通安全母の会（大塚節子会長）が、夏の交通安全運動の街頭啓発を行いました。

会員たちは、「交通安全は家庭から」のメッセージが入った竹うちわと、交通安全のチラシを手渡し、交通安全を呼びかけました。

お知らせ



推薦による農業委員が決定

市議会・農業共済組合・農業協同組合および土地改良区推薦による農業委員会委員がそれぞれ任期満了となり、次の方々を再任および選任されました。(敬称略)

◆長生農業協同組合推薦

秋山芳廣

◆わかしお農業共済組合推薦

熊切秀雄

◆土地改良区推薦

日吉利一

◆市議会推薦

矢部義明

佐藤栄作

浦島京子

杉浦文字

◆固農業委員会

☎(20)1530、FAX(20)1604

障害年金をご存知ですか?

障害のある方が次の3つの要件をすべて満たしている場合は、障害基礎年金や障害厚生年金を受給できます。

①年金制度加入中に初診日があること。※初診日に加入

していた年金制度により手続き先が異なります。初診日が20歳前または60歳から65歳までの年金未加入期間中の方は障害基礎年金の対象です。

②一定の障害の状態にあること。
③保険料納付要件を満たしていること。

障害年金を受けるには、本人またはご家族による請求手続きが必要です。詳しくは、次の手続先へご相談ください。

【手続先】

障害基礎年金⇨国保年金課
障害厚生年金⇨年金事務所
※障害者手帳と障害年金の等級は判断基準が異なります。障害者手帳の交付を受けていても障害年金は受けられないこともあります。

◆国保年金課(2階)

☎(20)1503、FAX(20)1600

年金事務所茂原分室(1階)

☎(23)2530

ちば電子調達システムを利用した平成28、29年度入札参加資格審査申請の当初申請について

市の建設工事、測量・コンサルタント、業務委託、物品

の購入などの入札に参加するには入札参加資格審査申請の手続きをして、「茂原市競争入札参加資格者名簿」に登録されることが必要です。

受付期間⇨9月16日(水)～11月16日(日)17時(必着)／申請方法⇨「ちば電子調達システム」での電子申請と申請書類(申請書および添付書類)の提出。

詳細は、管財課ウェブページおよび千葉県電子自治体共同運営協議会ウェブページをご確認ください。

◆管財課(4階)

☎(20)1520、FAX(20)1602

第3回木造住宅

耐震相談会を開催

市では、新耐震基準(昭和56年)以前に建築された木造住宅の耐震化を推進するため、木造2階以下の一戸建ての住宅の所有者・居住者を対象に、耐震相談会を開催します。

日時⇨9月25日(金)／個別簡易耐震相談⇨13時～17時(1組40分程度)／費用⇨無料

場所⇨本納支所／申込方法⇨電話による事前予約制(先着5組)／申込締切⇨9月11日

☎(金)(土日を除く9時～17時)

◆固建築課(8階)

☎(20)1588、FAX(20)1606

9月20日～26日は

動物愛護週間です

千葉県獣医師会では、犬・猫の不妊・去勢手術の費用を一部助成します。

対象⇨飼い犬・飼い猫で手術が可能なもの(犬は平成27年度狂犬病予防注射済で登録済のもの)／助成金額⇨5000円／応募期間⇨9月20日(日)～26日(土)(期間内消印有効)

期間前後の消印は無効)／応募方法⇨環境保全課(6階)で申込用紙を配布しています。詳しい記載方法は、手術を希望する動物病院へお問い合わせください。

◆固公益社団法人 千葉県獣医師会

☎043(232)6980

下水道排水設備工事責任技術者の登録更新および共通試験について

【登録更新】受付期間⇨9月1日(火)～14日(月)／申請書類⇨登録住所へ郵送／受講日⇨11月11日(水)または19日(木)のいずれか1日

【共通試験】試験日⇨平成28年1月16日(土)／試験会場⇨千葉市文化センター 千葉中央ツインビル2号館(千葉市中央区中央2-5-1)

※くわしくは、千葉県下水道協会のホームページをご覧ください。

http://www.jswachiba.jp/

◆固千葉県下水道協会事務局

(千葉市役所下水道経営課内) ☎043(245)6112

募 集

自衛官を募集しています

募集種目⇨①防衛大学校学生(推薦・総合選抜・一般前期・一般後期) ②防衛医科大学校学生(医学科・看護学科) / 応募資格⇨①②高卒(見込含) 21歳未満 / 受付開始日⇨9月5日(土)(ただし、防衛大学校一般後期は平成28年1月20日(水)) / 受付締切日および試験期日、合格発表⇨要問合せ / 入(着校) 隊⇨平成28年4月上旬

固自衛隊茂原地域事務所 ☎(25)0452

今月の納期

●国民健康保険税（第3期）

■納期限は、9月30日(水)

※納税には便利な口座振替をご利用ください。
※コンビニエンスストアでも納付できます。

お問い合わせは、収税課（2階）
☎(20) 1578、FAX(20) 1609へ。

介護保険の保険証を交付

満65歳になる方(昭和25年9月2日～昭和25年10月1日生)は、第1号被保険者の資格取得となります。9月15日頃までに保険証（被保険者証）を郵送します。

お問い合わせは、高齢者支援課（2階）
☎(20) 1572、FAX(20) 1610へ。

満75歳の誕生日から後期高齢者医療の対象に

満75歳になる方(昭和15年10月2日～昭和15年11月1日生)は、現在加入の健康保険を脱退し、誕生日当日から後期高齢者医療制度に加入することとなります。

今月末までに保険証（被保険者証）を郵送します。
お問い合わせは、国保年金課（2階）☎(20) 1503、FAX(20) 1600へ。

相 談 日

市

■市民相談	執務時間内／場所・問合せ＝生活課(2階)☎(20)1505
■結婚相談(登録制)	執務時間内／場所・問合せ＝生活課(2階)☎(20)1505
■無料法律相談 (予約制・民事)	9月10日(水) 13時～15時／場所＝市役所5階505会議室、 9月24日(水) 13時～15時／場所＝市役所5階505会議室／問合せ＝生活課(2階)☎(20)1505
■交通事故相談 (予約不要)	9月25日(木) 10時～15時／場所＝市役所5階505会議室／問合せ＝生活課(2階)☎(20)1505
■人権・行政相談	9月8日(火) 13時～16時／場所＝市役所5階505会議室、 9月24日(水) 13時～16時／場所＝本納公民館／問合せ＝生活課(2階)☎(20)1505
■消費生活相談	月～金曜日 9時30分～16時(12時～13時までを除く)／場所・問合せ＝消費生活センター(生活課内) ☎(20)1101
■歯科相談・栄養相談	(要電話予約)9月7日(月)、10月5日(月) 10時～12時、13時～16時／場所・問合せ＝保健センター☎(25)1725
■6か月乳児相談	9月17日(水)(平成27年3月生)／受付＝9時30分～10時、13時30分～14時／場所・問合せ＝保健センター☎(25)1725
■1歳6か月児健康診査	9月15日(火)(平成26年3月生)／受付＝13時～13時20分／場所・問合せ＝保健センター☎(25)1725
■2歳児歯科健康診査	10月22日(水)(平成25年4月生・5月生)／受付9時～10時10分／場所・問合せ＝保健センター☎(25)1725
■3歳児健康診査	9月16日(水)(平成24年3月生)／受付＝13時～13時20分／場所・問合せ＝保健センター☎(25)1725
■健康相談	月～金曜日 10時～12時、13時～16時／場所・問合せ＝保健センター☎(25)1725
■子育て相談 (予約制)	子育て相談(要予約)9月4日(金)、18日(金)10時30分～16時30分／内容＝子育て、発育、発達に関すること ／対象＝就学前までの親子／場所＝保健センター☎(25)1725／問合せ＝子育て支援課☎(20)1573
■家庭児童相談 母子相談	執務時間内／内容＝子育て、児童虐待、家庭問題、DV問題など／場所・問合せ＝子育て家庭相談室(2階) ☎(23)5500
■保育相談	月～金曜日 10時～15時／場所・問合せ＝各市立保育所または子育て支援課(2階)☎(20)1573
■心配ごと相談	毎週水曜日(祝日除く) 9時～15時／場所＝総合市民センター／問合せ＝社会福祉協議会☎(23)1969
■無料法律相談	9月16日(水) 13時～16時(要電話予約)／場所＝総合市民センター／問合せ＝社会福祉協議会☎(23)1969
■ボランティア相談	執務時間内／場所＝総合市民センター／問合せ＝社会福祉協議会☎(23)1969
■健康相談	火・水・金曜日 13時～16時(行事の都合により、閉室の場合あり)／場所・問合せ＝総合市民センター ☎(24)9511
■家庭教育相談	毎週月・火・水・木曜日 9時～17時(火曜日のみ9時～12時)／場所・問合せ＝生涯学習課(9階)☎(20)1559
■少年相談	執務時間内／場所・問合せ＝青少年指導センター☎(22)4466
■高齢者総合相談	執務時間内／場所・問合せ＝茂原市地域包括支援センター☎(20)1583、茂原市みなみ地域包括支援センター ☎(20)2626、茂原市ほんのう地域包括支援センター☎(36)2123、茂原市ちゅうおう地域包括支援センター ☎(26)7525

県

■無料法律相談	千葉県では無料法律相談を実施しています。／問合せ＝県総合企画部報道広報課広聴室☎043(223)2249
■県民相談	執務時間内／場所・問合せ＝長生地域振興事務所地域振興課☎(25)7830
■教育相談	執務時間内／場所・問合せ＝東上総教育事務所相談室☎(23)4460
■長生健康福祉 センター	不妊相談、こころの健康相談、精神障害者社会復帰事業(デイケアクラブ)、エイズ相談、HIV等抗体検査、 性感染症検査、肝炎ウイルス検査、骨髄バンクドナー登録受付、腸内細菌検査(検便)、家庭児童相談、 母子父子自立支援などを行っています。／場所・問合せ＝長生健康福祉センター(長生保健所)☎(22) 5167※太字は予約制 DV相談(来所相談は予約制)専用電話☎(22)5565 障害のある人への差別に関する相談 専用電話☎(26)1510

●内容についてのお問い合わせは直接各代表者へ。
●掲載についてのお問い合わせは、
秘書広報課(3階) ☎201572、☎201600へ。
●11月1日号掲載の原稿の締め切りは9月25日(金)です。

名称	曜日	時間	内容	場所	連絡先
1 盆栽教室	第1・3木曜日	13時～16時	講師により松類、真柏類、小品盆栽(実なり物・花開物)などの植替えについてほか/対象=一般/費用=月1,500円	総合市民センター	☎23-0324 平野
2 混声合唱団「笹舟コーラス」	第2・4木曜日	10時～12時	心が豊かになる曲を楽しむ/対象=一般(初心者歓迎)/費用=月500円	総合市民センター	☎23-0736 林
3 愛好ヨガ会	第1・2・3木曜日	15時～16時	リラックスヨガで血行を良くし、美容と健康を維持。初心者でも無理なくできます/対象=一般/費用=月2,000円	市民体育館	☎090-4741-6761 太田和
4 茂原NPD(茂原ノートパソコン同好会)	第1・3月曜日	14時～16時	ワード(写真貼付等)・エクセル(表計算)・その他/対象=ノートパソコン(ビスタ&ウィンドウズ7、8)を持参できる方/費用=月1,500円(会費含む)	中央公民館	☎080-5039-8463 矢代
5 あすなろ卓球	毎週火曜日	10時～12時	卓球を楽しみながら健康を維持する/対象=一般女性/費用=月500円	鶴枝公民館	☎24-4730 吉村
6 ヨーガクラブ	毎週木曜日	13時30分～16時	年齢を問わずにヨガを楽しむ/対象=一般女性/費用=月2,000円(初回のみ見学可)	本納公民館	☎22-6457 太田和
7 美意ヨガ会	第1・2・3木曜日	18時30分～20時	リラックスヨガ。血行を良くし、一日の疲れを取り除いて深い睡眠を導きます/対象=一般/費用=月2,500円	東郷福祉センター	☎080-5004-8929 飯塚
8 彩霞ヨガ	第2・3・4火曜日	11時30分～13時	積極的に身体を動かすスタイル。/対象=一般(中級者以上)/費用=月2,500円	東部台文化会館	☎080-5004-8929 飯塚
9 あん・ふあん	毎週火曜日	19時～21時	フラワーアレンジ、プリザーブドフラワー、いけばな。午前の部あり/対象=一般/費用=花代・材料費(入会金・受講料なし)	東部台文化会館	☎090-7108-9207 音頭
10 よさこいチーム「葵」	毎週日曜日	16時～19時	秋の陣に向けて、踊り子さんを大募集。お祭り限定での参加可。見学・体験会随時開催。/対象=一般/費用=月3,000円(別途保険料、衣装代)	茂原小学校体育館	☎080-8053-8202 御園
11 初心者写経会	毎月第3日曜日	7時30分～9時	姿勢を調え、呼吸を調え、心を調える。般若心経を誦経後、写経を行う/対象=一般/費用=500円(教材費含む)	山岡鉄舟ゆかりの禅道場 臥龍山 両志禅庵	☎34-2355
12 骨董がらくた市とフリーマーケット	9月5日(土)・19日(土)	8時～13時	5日=仁王門を中心に参道にて開催、19日=大駐車場にて開催	藻原寺前	☎090-4950-6193 小曾根
13 「しんくみの日週間」献血運動	9月5日(土)	①9時30分～12時 ②13時30分～16時30分	市民の皆さんのご協力をお願いします	市民会館	☎22-5111 房総信用組合
14 茂原市レクリエーション協会 福祉レク部	9月6日(日)	9時30分～11時30分	風船で簡単な動物作り。和紙で作るストラップ/対象=一般/費用=300円(会員100円)	総合市民センター	☎0475-72-2974 原田
15 花音 5th コンサート	9月13日(日)	14時～(13時30分開場)	I部:女声合唱とピアノのための「明日のりんご」より、II部:映画「サウンドオブミュージック」、「コーラス」より、III部:歩いて帰ろうほか/対象=一般/入場料=無料	東部台文化会館	☎090-5346-1214 緑川
16 第36回総合市民センター芸術発表会	9月13日(日)	9時30分～	総合市民センター利用者による敬老イベント(演目終了後に抽選会を行います)/対象=一般/費用=無料	総合市民センター	☎24-9511 総合市民センター
17 第6回秋の生き生きフェア	9月19日(土)～20日(日)	10時～20時	長生・夷隅郡市の福祉施設が販売会を実施することで、地域の人々にハンディキャップを持つ人々への理解を深めてもらう/主催=長生・夷隅地区福祉施設連絡協議会	茂原ショッピングプラザアスモ	☎0470-76-4321 みずほ学園 村上
18 無料調停相談	9月20日(日)	10時～15時	金銭、土地、建物、交通事故、離婚、相続などの悩みごと相談 対象=一般(予約不要)/費用=無料(1件30分程度)	総合市民センター	☎42-3531 千葉地方・家庭裁判所一宮支部
19 ~介護教室~知って安心高齢者の特性	9月26日(土)	14時～16時(受付13時30分～)	感染症の予防と対応方法、お口の中の健康管理について/対象=一般/定員=20人/費用=無料	第二長生共楽園ひめはる(下永吉2667-5)	☎22-1888 長生共楽園
20 悩みを抱える若者に寄り添う「親塾」	9月26日(土)	13時～15時	ちば南東部サポステ代表の井内清満が、親としての心構えや対応の仕方などを講演 対象=一般/定員=100人/費用=無料/申込方法=電話予約/申込締切=9月18日(金)(先着順)	市原市青少年会館(市原市八幡1126丁目1)	☎23-5515 ちば南東部地域若者サポートステーション
21 第457回労災職業病なんでも相談会	9月26日(土)	13時～16時	弁護士、労働安全衛生管理者、ソーシャルワーカー等による相談会/費用=無料/その他=予約不要・当日受付	千葉市中央コミュニケーションセンター	☎043-225-4567 千葉中央法律事務所
22 東青・青少年おもてなしレッジ	①9月26日(土)～27日(日) ②12月19日(土)～20日(日) ③平成28年1月10日(日)		青少年の国際交流事業(全3回)。外国の方とのコミュニケーション能力向上や、リーダーシップを学ぶ/対象=県内高校生・大学生/定員=20人程度/参加費=①21,500円、②1,000円/持ち物=要問合せ/申込方法=電話による先着順	県立東金青年の家	☎0475-54-1301 県立東金青年の家
23 茂原マジッククラブ発表会	9月27日(日)	13時30分開演(13時開場)	スガヤ先生、クラブ部員による発表/対象=一般/入場料=無料	中央公民館	☎25-9334 富田
24 赤ちゃんから楽しもう! はじめての親子コンサート	9月27日(日)	①13時30分～14時15分 ②15時～15時45分	ピアノ、バイオリン、チェロの生演奏やリトミックの楽しいコーナーもあり、ご家族で楽しめます/対象=一般/費用=大人1,000円、子供(4歳から12歳)500円※3歳以下無料	東部台文化会館	☎34-7288 川崎
25 千葉県産天然ガス見学会	10月3日(土)	9時～11時30分	千葉県で産出される天然ガスについての見学会/対象=一般(小学生以下保護者同伴)/定員=20人/費用=無料	関東天然瓦斯開発(株)(茂原601)	☎23-1313 山口
26 第6回もばら美術館コンサート	10月3日(土)	13時開演	曲目「赤とんぼ」「秋の月」ほか。パルトン:菅谷公博、ピアノ:田中悠一郎/対象=一般/入場料=無料/主催=茂原市音楽協会	市立美術館	☎24-8755 竹本
27 第5回萩の茶席	10月3日(土)	①10時30分～12時30分 ②14時～15時	初秋のひとときを名画と音楽と一服のお茶でお楽しみください/費用=一席400円/主催=茂原市茶道協会	市立美術館	☎25-1527 小池
28 第11回子どもあそびひろば	10月3日(土)、4日(日)	10時～15時30分	昔あそび、道具づくり、自然あそび、イクジサロン、パルンアート、フードパーク、仮装(コスプレ)パレード他/対象=一般/入場=無料	榎町商店街、駅前通り商店街(一部)及び駐車場	☎26-5229 ナルク茂原「いちごの会」
29 平成27年度成年後見制度研修会	10月4日(日)	13時～16時20分	寸劇を通して分かりやすく成年後見制度の概要や職務を伝える/対象=県民、福祉関係者/定員=250人(先着順)/参加費=500円(資料代)/申込方法=要問合せ/申込書配付場所=各市町村行政、各社会福祉協議会等/申込締切=9月25日(金)必着	千葉商工会議所「第1ホール」	☎043-204-6012 千葉県社会福祉協議会
30 行政書士による無料相談会	10月18日(日)	10時～16時	相続手続、遺言書作成、成年後見制度ほか、気軽に相談ください/対象=一般(予約不要)/費用=無料	市役所市民室	☎0475-33-3885 千葉県行政書士会 長夷支部 豊田
31 第7回ぐるっと大網30kmウォーク	10月31日(土)	7時～16時(小雨決行)	大網白里市の豊かな自然と文化に触れ、ウォーキングを楽しみませんか?/対象=一般/費用=一般2,000円、18歳未満1,000円/申込締切=10月15日(日)	大里総合管理(株)(駐車場は木の花幼稚園駐車場利用)	☎0475-72-3393 大里総合管理内ぐるっと大網30kmウォーク実行委員会 横田
32 白子チューリップ祭りオーナー募集			区画と球根を買い取り、植え付けと除草などの管理を行う(祭り終了後は花の切り取りや球根の掘り取りが自由に楽しめます)/募集期間=9月1日(日)～10月16日(日)/賛助金=1口1,000円(60球/1色・1区画1.8㎡)/植付日=11月7日(土)・8日(日)/その他=団体オーナー(模様植えコンテスト)あり		☎33-2115 花の広場実行委員会事務局(白子町産業課内)

会員募集・イベントコーナーの原稿についてお願い

- 会員募集・イベントとも内容を簡潔にご記入ください。 ●連絡先は、日中連絡のとれる電話番号をご記載ください。
- 会員募集は、公平性の観点から1団体年間2回以内の掲載とします。 ●原稿依頼は楷書体など読みやすい文字でお願いします。
- イベントコーナーは広く市民に参加を呼びかけるものです。主催者の会員が主に参加者となるイベントは掲載をご遠慮ください。

★会員募集・イベントの転載については、主催者等に確認をお願いします。

会員募集

イベント

忘れない 暮らしの下に 下水道

9月10日は第55回「下水道の日」

「下水道の日」は、下水道の普及促進を図るため、昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まり、旧下水道法制定100年目を迎えた平成12年に現在の「下水道の日」となりました。

公共下水道が使用できるようになった区域では、くみ取り式トイレは処理開始の日から3年以内に水洗式に改造し、浄化槽式トイレは速やかに浄化槽を廃止し、台所や風呂場などの生活排水は、遅滞なく公共下水道に接続することが義務付けられています。

公共下水道は、生活環境の向上、浸水の防除、公共用水域の水質保全など日常生活において重要な役割を担っています。まだ、下水道に接続されていない方は、速やかに公共下水道への接続をお願いします。なお、トイレの水洗化にかかる費用について無利子の貸付制度等もありますので、ご相談ください。

下水道排水設備工事に 関する補助金および貸付金

市では、水洗化の促進を図り、環境衛生の向上を目的として、公共下水道の処理区域内において既設のトイレを水洗トイレに改造する方に対して、資金の助成（貸し付けおよび一部補助）を実施しています。

【水洗便所改造資金の貸付】

市では、一日も早く公共下水道へ接続していただくために、無利子で貸付を行っていただきます。

◆貸付を受けられる人

①市税および下水道受益者負担金並びに下水道使用料を滞納していない方

②自己資金のみでは工事費を一時に負担することが困難である方

③償還能力を有する方

④確実な連帯保証人がある方
連帯保証人も借受人と同様の条件が必要

◆貸付金の額

市が認定した工事費から水洗便所改造補助金を差し引いた額の80%以内となります。

【水洗便所改造補助金】

公共下水道の供用開始日から、改造等の工事が完了した日までの期間に応じて、補助金を受けることができます。

◆下水道の供用開始日より

- ・1年以内 3万円
- ・1年を越え2年以内 2万5千円
- ・2年を超え3年以内 2万円

平成27年度「下水道の日」

図画・ポスター作品展

市内小中学生が制作した下水道に関する図画・ポスターの入選作品を展示します。

お誘い合わせのうえご来場ください。

◆日時 9月10日⑧～20日⑩
8時30分～17時まで

◆会場 茂原市中央公民館

お問い合わせは、

下水道課（8階）

☎1549、FAX16006へ。

文芸コーナー

ラブコーヒー

時女 礼子

「ワンラブコーヒー！」

若いウエイトレスの声がかウンターに入った

「今ラブコーヒーって言ったけど

どんなコーヒーだと思っ？」

友人が身をのり出して私に聞いた

私達の会話は止まり

何だろうか？と暫く見つめ合っていた

殆ど同時に小首を傾げた

そこであのウエイトレスを待ち

尋ねる事にした

「済みません、ラブコーヒーとは

どのようなコーヒーですか？」

丁寧聞いたが

そっけなく答えが返って来た

「アイスコーヒーのこと」

私達はなるほど、と言いながら

声を上げて笑った

次々に運ばれて行くラブコーヒー

下町の午後のコーヒーショップだった

◎選評 齋藤正敏

アイスコーヒー変じてラブコーヒー。若者ことばに追いつけない年輩者ですが、ことばは生き物、時代に敏感です。コーヒーショップのお客様のようにおおらかに見守るのも一つの方法です

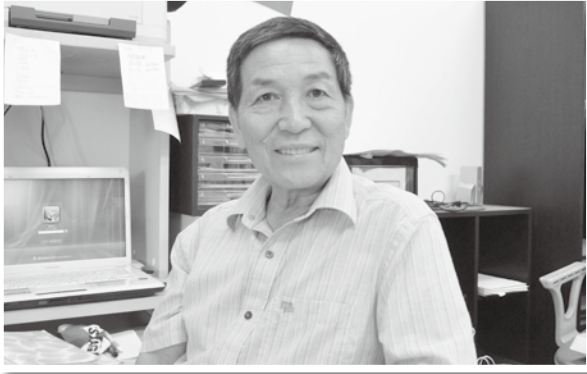
●偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。

●投稿は楷書でお願いします。作品・氏名にふりがなをふってください。

※詩の原稿送付先（直接選者）へ 〒297-0032 茂原市東茂原7番地 齋藤正敏宛。

「広報もばらの詩」と朱書きしてください。原稿は30行以内でお願いします。





いよっ! 茂原の千両役者!!

きじま よしあき
鬼島 義昭さん (?才)

体の左半分を女装し、右半分は男の姿でさっそうと登場。一人二役で変幻自在に男と女の声を使い分け、縦横無尽にステージ上を動き回る。「四波秋夫」の異名を持ち、お年寄りに笑いと癒しを提供しているのは、市内茂原在住の鬼島義昭さん。老人福祉施設や老人会の慰問活動を続けて、かれこれ30年。慰問活動では、三波春夫や美空ひばりなどのモノマネをこなし、会場を笑いの渦に包み、観客を笑顔でいっぱいにします。

もともと歌は得意ではなかったという鬼島さん。会社の宴会で歌を求められ、自分だけ歌えなかったことが悔しくて、約3年間、練習と研究を重ねて今のスタイルに落ち着きました。年間4~5回のステージをこなしているが、「1時間のステージはあっという間。もっともっと

歌いたい」という。

また、車椅子のお年寄りが、ステージに上がって抱きついてきたり、顔をくしゃくしゃにして涙ぐみながら握手を求められるなど、歌を通じて多くの人々に喜ばれるうれしさを知りました。

最後に、「毎年楽しみに待っていてくれるファンのために、これからも続けていきたい」と力強く語ってくれました。

これから鬼島さんとファンのデュエットは続く。



▲男? 女?

防災・防犯に関する情報を携帯電話にメールで配信

**もばら
安全安心メールを
ご利用ください**

登録

◆パソコンやスマートフォンからは、「茂原市公式サイト」→

「もばら安全安心メール」

◆スマートフォン以外の携帯電話からは、右のQRコード



夜間の急病は

- 長生都市夜間急病診療所 20時~23時
内科・小児科(初期診療) ☎(24)1010
- テレフォン案内
(19時~23時 長生都市夜間急病診療所のご案内)
(23時~翌6時 救急当番病院(内科・外科)のご案内)
☎(24)1011



●防災行政無線が フリーアクセス しみんは 119
再確認できます 0120(438)119

●携帯電話、PHSからは ☎0475(22)7290

火災のお問い合わせは
広域消防本部テレフォンサービス ☎(25)4411

テレフォンガイドもばら ☎(20)1616
ご希望の情報サービスコードをダイヤルしてください。
※茂原市公式サイトから確認できます。



日曜・休日当番医 ※診療時間は9時~17時です

	《内科系》	《外科系》
9月6日①	東部台医院 ☎22-2455	穴倉病院 ☎24-2171
9月13日①	鈴木医院 ☎22-2630	三枝医院 ☎25-2203

※都合により、変更する場合があります。救急患者の方が優先となります。中央消防署指揮情報係☎24-0119、FAX25-8448へお問い合わせください。

こども急病電話相談 実施：千葉県

お子さんの急な病気で心配なとき、看護師・小児科医が電話でアドバイスします。

#8000 ☎043(242)9939
(プッシュ回線・携帯電話) (ダイヤル回線)
相談日時 毎日 19時~22時